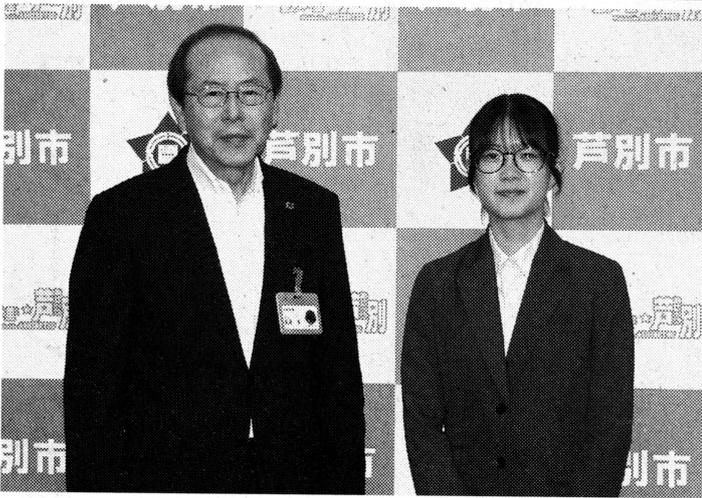


芦別出身の田中愛桜さん

フィンランド派遣報告

栗山町の介護福祉学校 交換留学で3人を

【芦別】芦別市出身で、栗山町立北海道介護福祉学校(悪七尚広校長)2年の田中愛桜さん(20)が、同校の交換留学で福祉先進国のフィンランドに派遣される。2日には、荻原真市長に出発前あいさつをした。田中さんは「介護の面で日本との違いが多いと聞いているので、交流を通して学んできます」と抱負を述べた。田中さんは、芦別高を卒業し、2023年



北海道介護福祉学校に入学。介護福祉科で

介護を学んで介護福祉士を目指している。

同校は、開校10年目からフィンランドと交換留学を開始。今回で27回目の交換留学には3人を派遣する。場所は、フィンランドの首都ヘルシンキから車で1時間ほどのカヤーニの町。職業学校で、障害者施設や利用者との意見交換などで、介護福祉を学んでくる。

今月12日に出発して2週間滞在する。フィンランド語を勉強中の田中さんは「少しでも役立たい」と話し、荻原市長は「福祉の先進国で、楽しんで学んで楽しんでください。将来は芦別に戻って」と激励した。

【船木宗司】